

第1号様式（第5条関係）

戸田市市民活動サポート補助金応募用紙（2っこり・10じつ）

（宛先）
戸田市長

平成30年 4月 16日

団体名 とだニャン
 代表者氏名 稲井田幸子
 代表者住所 XXXXXXXXXX
 代表者連絡先 XXXXXXXXXX

コース	2（に）っこりコース	10（じゅう）じつコース
事業名	戸田市地域猫推進事業	
補助年数	1年目	2年目 3年目
実施期間	2018年4月1日～2019年2月15日	
事業総額	975,683 円	
補助対象経費	861,870 円	
補助金申請額	775,683 円	
確定前交付の希望	希望する	希望しない
申請中又は交付予定の補助制度	名称	
	実施主体	
連絡担当者	氏名	稲井田幸子
	住所	XXXXXXXXXX
	電話	XXXXXXXXXX
	Fax	なし
	Email	XXXXXXXXXX

《団体の概要》

団体名	とだニャン
ホームページ	http://ameblo.jp/sakutotaro203/#iineentry-12367085264.html
設立年月日	平成 26 年 4 月 1 日 設立
会員数	6 人
年会費	1000 円 / 1 年間
団体の目的	餌やりトラブル、糞用被害など悪化した環境を改善するために不妊・去勢手術でこれ以上増やさない活動をしています。 また、手術済の猫には餌の管理・フンの清掃・地域周辺の美化など地域のルールに基づいて、適切に飼育管理していくための地域猫活動を推進していくことを目的としています。
主な活動実績	<p>●TNR 活動 (TNR とは・・・Trap : トラップ (捕獲) Neuter : ニューター (不妊や去勢手術を施す) Return : リターン (元の場所へ戻す) ことをいう。 平成 26 年 5 月からこの事業を開始し、これまでにメス 202 頭オス 140 頭合計 342 頭の手術を実施してきました。</p> <p>●里親会 平成 26 年 5 月からこれまでに子猫については 67 頭保護し、64 頭を里親さんへ譲渡しました。(内 3 頭死亡)</p> <p>●負傷猫の保護&治療 平成 26 年 5 月からこれまでに 20 頭近く保護、治療してきました。</p>
昨年度の補助金等の援助状況	平成 29 年度埼玉県保険医療部生活衛生課の地域猫活動モデル事業計画の補助金 40 万のうち、手術代に 332,640 円を、捕獲器 1 台購入に 17,010 円、餌代に 50,670 円を使用した。合計 400,320 を使い報告をした。
団体PRなど	<p>飼い主のいない猫 (野良猫) の増加は、誰にとっても好ましいことではありません。</p> <p>餌を与え始めた時から不妊去勢手術をしていればここまで猫が増えて困ることはなかったのに、と思う場所をいくつも見てきました。</p> <p>「手術代が高い」「猫が捕まらない」「病院に運べない」というのが、猫を増やしてしまう 3 大理由です。</p> <p>これ以上増やさないためにも徹底した TNR 活動で餌やりトラブルのない、住みよい町づくりを目指して行きたいと思います。</p> <p>* 日々の活動状況については代表ブログをご覧ください。</p>

《事業計画書》

1 事業名

戸田市地域猫推進事業

2 事業を実施する背景・きっかけ・動機

餌のばら撒き、糞尿被害、爪とぎ、マーキングによる悪臭など各地で近隣住民との餌やりトラブルが発生している。この悪化した環境を改善するために不妊・去勢手術をしてこれ以上増やさない活動、いわゆる地域猫活動を始めました。また、当会は殺処分ゼロを目指しています。殺処分数は犬猫別で見ると、猫の処分数は犬の約3倍近くあり、埼玉県においては平成28年度の殺処分数は犬290頭、猫880頭、合計1170頭と圧倒的猫が占めています。猫の処分数の内、おおよそ70%が野良猫が生んだ生後間もない子猫です。殺処分を減らしゼロを目指すためには「地域猫活動」を推進することが重要であると考えています。この地域猫活動が地域ぐるみの住民活動として定着させるためには、市町村の理解と協力が不可欠であることから、市町村による活動ボランティアへの財政支援の仕組みが必要と考え、事業を開始し、応募しました。

3 事業の目的

計画的なTNR活動で地域猫を減らしていく。

平成27年から29年までの3年間は埼玉県保険医療部生活衛生課の地域猫活動モデル事業計画の補助金を受けTNRを実施してきました。事業実施地区のモデル地区として、「新曾地区」を申請し、これまでにメス142頭オス105頭合計247頭の手術をしてきました。今後についてはこのTNRの有効性を戸田市全域に向けて展開し、手術済の猫は適正管理し、近隣住民の生活環境を保全し、これ以上増やすことなく一代限りの命を全うさせ、徐々に数を減らしていくことを目的としていきたいと思っています。子猫についても継続して保護をし里親さんを探していきたい。

4 事業を実施することで予想される効果

本事業を行った新曾地区では猫が増える心配がなくなったことで迷惑感情の緩和が見られ、糞尿被害についても改善されたとの声が多く聞かれました

またこの3年間で、「子猫をほとんど見かけなくなった」との声も多く寄せられており、野良猫問題の対策として一定の成果がありました。

また、新曾に関わらず[]町会長さんからも手術をして欲しいと依頼がきて、町会ぐるみで野良猫を減らして行こうという意向が見られるようになりました。

この地域猫活動が地域コミュニティの活性化や地域の環境美化活動の手段としても有効である事と、野良猫減少により糞尿被害の軽減にもつながるものとして、有効且つ公益性の高いものとして認められるようになりました。

また、里親会の会場として戸田市の[]様より戸田駅前のコインパーキングを無償で貸して頂けることになりました。2ヶ月に1回の里親会も定着してきました。

5 具体的内容

- ①野良猫の不妊・去勢手術を行う（TNR）。
 - ・不妊・去勢手術の実施（手術後は目印として耳カットをする）
 - ・月1回の活動でMax15頭まで捕獲可能。
- ②手術を施した猫は元の場所に戻す。
 - ・餌をあげている人に置き餌はせずに食べ終わったら片付ける指導。
 - ・猫トイレを設置し、糞は持ち帰り、周辺の清掃もする指導をする。
- ③近隣住民に手術済の報告としてチラシのポスティングをする。
- ④里親会の開催。
- ⑥年に1回総会を開催する。

6 事業実施のスケジュール

月日	内 容
毎月	TNR活動（手術を施し、元に戻すこと）
里親会	2ヶ月に1回のペース

7 事業の実施体制

基本は月1回の活動でMax15頭まで捕獲可能。繁殖期には月2回やることもある。

代表に手術依頼が入る。下見に行き、猫の状況を確認し、依頼者に日程と捕獲からリリースまでの流れを説明する。

本番当日は各場所に会員（捕獲隊4名）を配置し、ご近所や餌やりさん立会いの元、一斉に捕獲を行う。捕獲した猫は、全頭代表が預かり、翌日病院へ搬送する。リリースは代表と会員1名の合計2名で行う。餌やりさんに立ち会ってもらい、戻す猫の確認と今後の管理として餌やりマナーや糞尿始末のアドバイス指導している。

その後、手術完了お知らせのチラシをポスティングする。（約30枚ポスティング）

8 事業実施の際に予想される課題

飼い主のいない猫を減らし、地域猫として地域で共生していくことができると猫の苦情は減少します。それには去勢・不妊手術費用の予算の確保が課題になります

未だに遺棄事例がみられ、継続した取組と、遺棄防止対策の強化が必要です。併せて、遺棄は犯罪であることへの認識と、住民の動物愛護と適正管理に関する意識改革が必要です。

9 事業の成果目標（具体的数値を用いてください。）

平成 26 年 5 月からこの事業を開始し、これまでにメス 202 頭オス 140 頭合計 342 頭の手術を実施してきました。不妊手術を施さなかった場合、メス猫 1 頭あたり年間 8 匹の子猫を生むと仮定して試算すると、1616 頭の子猫が生まれずに済んだこととなります。埼玉県補助金が始まった平成 27 年 5 月からの 3 年間は新曽地区限定となっておりますが、今後は戸田市全域にこの事業を展開し、年間 100 頭～130 頭を目標として行きたいと思っています。

10 補助終了後に当該補助金に頼らずに事業を継続していく方法

- どうぶつ基金の無料チケット。
- 募金

《収支予算書》

【収入】

科 目		予 算 額	内 訳
補助金・ 助成金	市民活動サポート	775,683	・不妊・去勢手術@5,400X10頭X9ヶ月＝486,000円・妊娠猫墮胎@21,60X30頭＝64,800円・メス抗生物質注射@3,780X50頭＝189,000円・餌、トイレ101,290円・チラシポスター20,780円
	その他	0	
自己資金		0	
会費		0	
利用者負担金		0	
協賛金・寄附		200,000	動物病院（治療費）
その他		0	
合 計		975,683	

【支出】

科 目		予 算 額	内 訳	
補助 対象 経 費	委託費	739,800	動物病院手術代等	
			・不妊・去勢手術@5400X10頭X9ヶ月＝486000円	
			・妊娠猫墮胎@2160X30頭＝64,800円	
			・メス抗生物質注射@3780X50頭＝189,000円	
	消耗品費	101,290	餌代 50,540円 トイレ代 50,750円	
	印刷製本費	20,780	チラシ、ポスター作成	
小 計		861,870	内 訳	補助金申請額：775,683 自主財源 86,187
補助 対象 外 経 費	委託費	113,813	保護猫治療等の病院代	
小 計		113,813		
合 計		975,683		